

2010年4月6日
東日本旅客鉄道株式会社

「地域再発見プロジェクト」
青森ウォーターフロントエリアで
「FACTORY & MARKET」(仮称)の開発に着手します

JR東日本では、「地域再発見プロジェクト」の一環として、東北新幹線新青森開業に向け、青森市のまちづくり構想にあわせて、青森ウォーターフロントエリアで「工房」及び「市場」の複合施設の開発に着手します。

日本一の生産量を誇る青森県産「りんご」を使用し、シードル、アップルブランデー、リキュール、ジュース等各種飲料へ加工のうえ、販売します。

また、加工した商品は、当社のネットワークを活かし、首都圏等への販路拡大を図ってまいります。

工房で搾汁したりんごは、乾燥させて新たな食材として利用する等、原料を無駄なく活用し、環境に配慮した施設作りを目指します。

併せて、青森県産の様々な食材が楽しめる物販及び飲食一体型の「市場」も併設いたします。

開発に当たり、国内外で活躍する株式会社ワンダーウォールの片山正通氏が、施設全体のデザイン監修に参加します。

青森ウォーターフロントエリアの使用許可については現在青森県と調整中。

概要

【開業時期】 2010年12月開業予定

【計画地】 青森駅東口青森ベイブリッジ高架下周辺(青森ウォーターフロントエリア)
(敷地面積は約2,500㎡を予定)

【建物概要】 鉄骨造 地上2階建て

建築面積 約1,200㎡

延べ床面積 約1,700㎡

【計画内容】 青森県産の「りんご」を活用したシードル製造等の工房に物販店舗&飲食店舗を併設

【デザイナー】 株式会社ワンダーウォール 片山 正通氏



*インテリアデザイナー。2000年株式会社ワンダーウォール設立。

独自のバランス感覚とデザイン構築力で海外からの評価も高い。

武蔵野美術大学 空間演出デザイン学科 非常勤講師

www.wonder-wall.com

プロジェクト例:ユニクロ海外旗艦店(NY、ロンドン、パリ)、NIKEフラッグシップストア原宿 等

展開イメージ



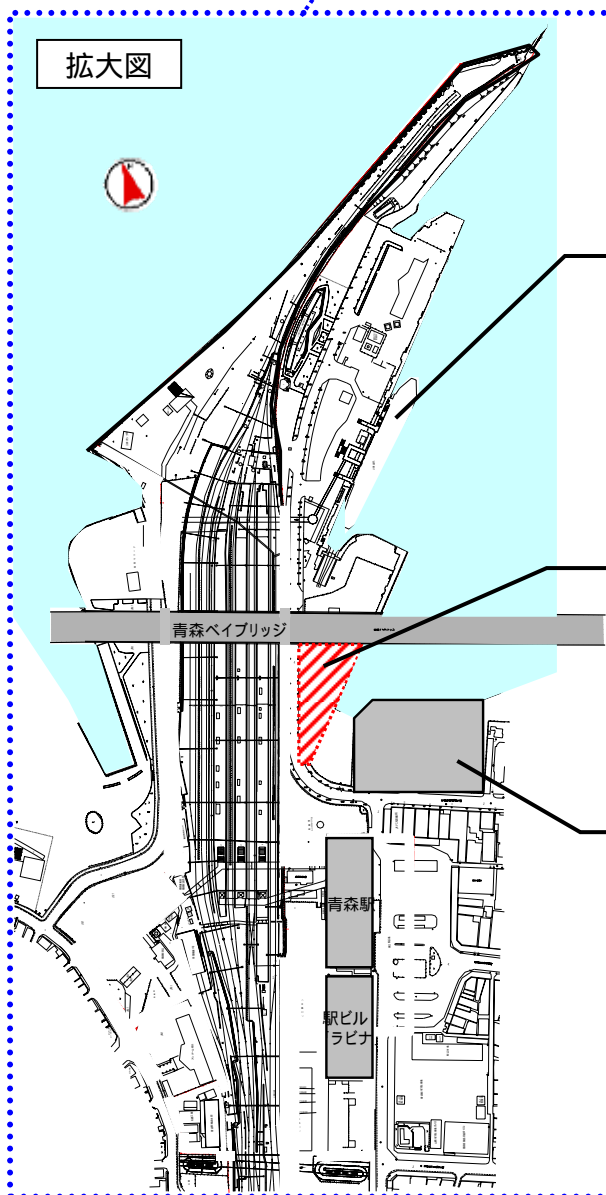
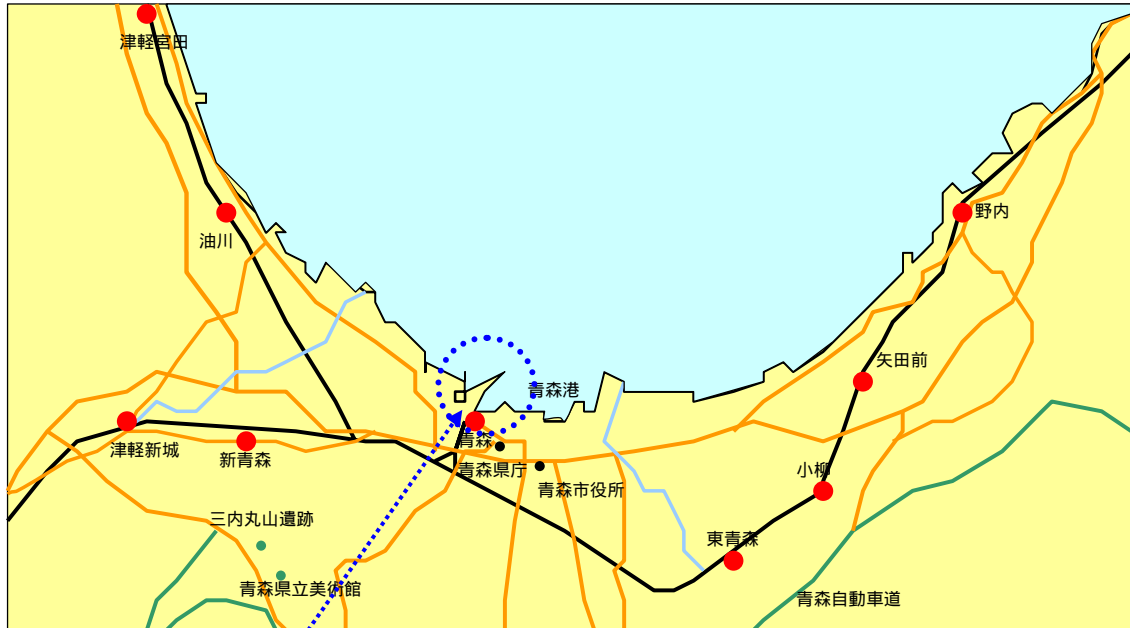
参考

「地域再発見」プロジェクトとはJR 東日本グループの行う地域活性化プロジェクトです。

地域との連携を強化し、地元と共に知恵を絞る「共創」戦略のもと、鉄道ネットワークの特性及び首都圏での販路を持つメリットを活かしながら、更なる地産商品の掘り起こしや伝統文化、祭り等観光資源の紹介といった地域活性化を進めていきます。

具体的な取り組みとしては、地域と連携した産直市の展開、伝統工芸品の発掘、農産加工商品の開発などを通し地域における新たな雇用創出や資源の活性化に努めます。また、イベント・地域情報の発信を地元と都心の双方向で行うことで人の移動も含めた交流の創出も目指していきます。

計画用地位置図



拡大図

青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸

計画地

文化観光交流施設
ねぶたの家 ワ・ラッセ

イメージ模型写真



【外観イメージ】



【館内「工房」イメージ】



【館内「市場」イメージ】